



平成 25 年 1 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社リコー  
代表者氏名 代表取締役 社長執行役員 近藤 史朗  
(コード番号 7752 東・大・名証第 1 部、福、札)  
問い合わせ先 広報室長 金子 豊  
電 話 番 号 03 (6278) 5228

### 会社分割（簡易吸収分割）に関するお知らせ 国内の設計・生産機能再編のお知らせ（続報）

当社は、本日開催の取締役会において、国内の設計・生産機能の再編を決定しましたので、下記の通りお知らせします。

本再編では、当社の設計機能の一部を当社の 100%子会社であるリコーテクノロジーズ株式会社へ吸収分割により承継させます。

同時に、当社の生産機能の一部を当社の 100%子会社であるリコーインダストリー株式会社へ吸収分割により承継させます。

#### 記

##### I. 再編の目的

###### 1. 設計機能

東北リコー株式会社、リコーユニテクノ株式会社、リコーエレメックス株式会社の各社が持つ設計機能およびリコーの設計機能の一部を新会社へ移管し、会社・組織の垣根を取り払った開発体制と仕組みを構築することで、設計効率と開発力の最大化を目指します。これにより、基盤事業領域においては更なる開發生産性の追求、低コスト技術力の向上、顧客対応力の強化を行います。合わせて、新規事業領域や成長・強化領域にリソースを投入できる体制の構築も加速します。

###### 2. 生産機能

東北リコー株式会社、リコープリンティングシステムズ株式会社、リコーユニテクノ株式会社の各社が持つ生産機能およびリコーの生産機能の一部を新会社へ移管することで、リコーグループ全体の経営資源を有効に活用できる体制に組み替えます。新会社については、製品にとどまらず、キーパーツ、新規事業領域などの次世代へ向けた技術開発強化にも貢献する先端的製造会社として、リコーグループの製造技術をワールドワイドで伝承、継承し、発展させる人材育成と総合力強化を目指します。

## II. 再編の要旨

### 1) リコーテクノロジー株式会社への事業の一部分割

#### 1. 吸収分割の要旨

##### (1) 会社分割の日程

平成 25 年 1 月 31 日	取締役会（分割契約承認決議）
平成 25 年 1 月 31 日	会社分割契約締結
平成 25 年 4 月 1 日	会社分割予定日（効力発生日）

(注) 本件分割は会社法 784 条第 3 項に定める要件を満たすため、当社における会社分割契約に関する株主総会の承認を得ることなく行うものです。

##### (2) 分割方式

###### ①分割方式

当社を分割会社とし、リコーテクノロジー株式会社を承継会社とする吸収分割です。

###### ②吸収分割方式を採用した理由

当社の 100%子会社を対象としたグループ内組織再編における迅速性、法的手続きの利便性の観点から吸収分割方式を採用しました。

##### (3) 分割にかかる割当の内容

本会社分割に際して、承継会社の株式およびその他財産の割当てはありません。

##### (4) 分割会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

当社は、新株予約権および新株予約権付社債を発行していません。

##### (5) 分割により減少する資本金

本件分割による当社の資本金の減少はありません。

##### (6) 承継会社が承継する権利義務

承継会社であるリコーテクノロジー株式会社は、本件分割の効力発生日において、当該分割にかかる事業（II 1）3（1）に記載の事業）に属する資産、負債、契約上の地位その他権利義務を当社から承継します。

##### (7) 債務履行の見込み

当社およびリコーテクノロジー株式会社は、いずれも本件分割後に十分な純資産が確保される見込みであり、負担すべき債務の履行につきましては、その確実性に問題はないものと判断しております。

## 2. 分割当事会社の概要

(平成 24 年 12 月 31 日現在)

(1) 商号	株式会社リコー (分割会社)	リコーテクノロジー株式会社 (承継会社)										
(2) 事業内容	事務機器、光学機器・その他デバイス製品等の 開発・生産・販売・サービス	事務機器、光学機器、印刷機器等の周辺機 器、消耗品等の開発・設計および販売など。										
(3) 設立年月日	昭和 11 年 2 月 6 日	平成 24 年 12 月 19 日										
(4) 本店所在地	東京都大田区中馬込一丁目 3 番 6 号	神奈川県海老名市下今泉 8 1 0 番地										
(5) 代表者の役職・氏名	代表取締役 社長執行役員 近藤史朗	代表取締役 社長執行役員 斉藤 穰										
(6) 資本金	135,364 百万円	10 百万円										
(7) 発行済株式数	744,912,078 株	200 株										
(8) 純資産	904,600 百万円 (連結)	10 百万円										
(9) 総資産	2,343,072 百万円 (連結)	10 百万円										
(10) 決算期	3 月 31 日	3 月 31 日										
(11) 大株主及び持株比率	<table border="1"> <tr> <td>日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)</td> <td>11.38%</td> </tr> <tr> <td>日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口)</td> <td>9.35%</td> </tr> <tr> <td>日本生命保険相互会社</td> <td>4.94%</td> </tr> <tr> <td>日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口 9)</td> <td>3.67%</td> </tr> <tr> <td>株三菱東京 UFJ 銀行</td> <td>2.89%</td> </tr> </table>	日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)	11.38%	日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口)	9.35%	日本生命保険相互会社	4.94%	日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口 9)	3.67%	株三菱東京 UFJ 銀行	2.89%	(株)リコー 100.00%
日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)	11.38%											
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口)	9.35%											
日本生命保険相互会社	4.94%											
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口 9)	3.67%											
株三菱東京 UFJ 銀行	2.89%											

## 3. 分割する事業部門の概要

### (1) 分割する部門の事業内容

画像システム機器にかかる設計および開発の事業のうち、周辺機器、リサイクル機器、広  
幅電子写真機器および梱包の設計ならびに印刷機器の外販の事業

### (2) 分割する部門の平成 24 年 3 月期における経営成績

	分割事業実績
売上高 (百万円)	630

### (3) 分割する資産、負債の項目および金額 (平成 24 年 12 月 31 日現在)

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産 (百万円)	15	流動負債 (百万円)	42
固定資産 (百万円)	62	固定負債 (百万円)	0
合計 (百万円)	78	合計 (百万円)	42

(注) 上記金額に、効力発生日までの増減を加減した上で確定いたします。

### (4) 本件分割後の当社の状況

本件分割で、商号・事業内容・本店所在地・代表者・資本金および決算期の変更はありません。

### (5) 業績に与える影響

本件分割による連結業績への影響はありません。また、単体業績への影響は軽微であると見込んでおります。

## 2) リコーインダストリー株式会社への事業の一部分割

### 1. 吸収分割の要旨

#### (1) 会社分割の日程

平成 25 年 1 月 31 日	取締役会（分割契約承認決議）
平成 25 年 1 月 31 日	会社分割契約締結
平成 25 年 4 月 1 日	会社分割予定日（効力発生日）

(注) 本件分割は会社法 784 条第 3 項に定める要件を満たすため、当社における会社分割契約に関する株主総会の承認を得ることなく行うものです。

#### (2) 分割方式

##### ①分割方式

当社を分割会社とし、リコーインダストリー株式会社を承継会社とする吸収分割です。

##### ②吸収分割方式を採用した理由

当社の 100%子会社を対象としたグループ内組織再編における迅速性、法的手続きの利便性の観点から吸収分割方式を採用しました。

#### (3) 分割にかかる割当の内容

本会社分割に際して、承継会社の株式およびその他財産の割当てはありません。

#### (4) 分割会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

当社は、新株予約権および新株予約権付社債を発行していません。

#### (5) 分割により減少する資本金

本件分割による当社の資本金の減少はありません。

#### (6) 承継会社が承継する権利義務

承継会社であるリコーインダストリー株式会社は、本件分割の効力発生日において、当該分割にかかる事業（Ⅱ 2） 3（1）に記載の事業）に属する資産、負債、契約上の地位その他権利義務を当社から承継します。

#### (7) 債務履行の見込み

当社およびリコーインダストリー株式会社は、いずれも本件分割後に十分な純資産が確保される見込みであり、負担すべき債務の履行につきましては、その確実性に問題はないものと判断しております。

## 2. 分割当事会社の概要

(平成 24 年 12 月 31 日現在)

(1) 商号	株式会社リコー (分割会社)	リコーインダストリー株式会社 (承継会社)										
(2) 事業内容	事務機器、光学機器・その他デバイス製品等の 開発・生産・販売・サービス	事務機器、光学機器、印刷機器などこれ らの消耗品等の製造ならびに販売など。										
(3) 設立年月日	昭和 11 年 2 月 6 日	平成 24 年 12 月 19 日										
(4) 本店所在地	東京都大田区中馬込一丁目 3 番 6 号	神奈川県厚木市下荻野 1 0 0 5 番地										
(5) 代表者の役職・氏名	代表取締役 社長執行役員 近藤史朗	代表取締役 社長執行役員 石原 雅之										
(6) 資本金	135,364 百万円	※ 100 百万円										
(7) 発行済株式数	744,912,078 株	200 株										
(8) 純資産	904,600 百万円 (連結)	10 百万円										
(9) 総資産	2,343,072 百万円 (連結)	10 百万円										
(10) 決算期	3 月 31 日	3 月 31 日										
(11) 大株主及び持株比率	<table border="1"> <tr> <td>日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)</td> <td>11.38%</td> </tr> <tr> <td>日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口)</td> <td>9.35%</td> </tr> <tr> <td>日本生命保険相互会社</td> <td>4.94%</td> </tr> <tr> <td>日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口 9)</td> <td>3.67%</td> </tr> <tr> <td>株三菱東京 UFJ 銀行</td> <td>2.89%</td> </tr> </table>	日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)	11.38%	日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口)	9.35%	日本生命保険相互会社	4.94%	日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口 9)	3.67%	株三菱東京 UFJ 銀行	2.89%	(株)リコー 100.00%
日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)	11.38%											
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口)	9.35%											
日本生命保険相互会社	4.94%											
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口 9)	3.67%											
株三菱東京 UFJ 銀行	2.89%											

※現在の資本金は 10 百万円。平成 25 年 4 月から 100 百万円に変更予定。

## 3. 分割する事業部門の概要

### (1) 分割する部門の事業内容

画像システム機器およびその部品に関する日本国内における、

- 1) 量産、量産維持および生産技術開発の事業
- 2) 生産に関わる金型、治具および設備の設計ならびにそれらの製作の事業

### (2) 分割する部門の平成 24 年 3 月期における経営成績

	分割事業実績
売上高 (百万円)	236

### (3) 分割する資産、負債の項目および金額 (平成 24 年 12 月 31 日現在)

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産 (百万円)	1,694	流動負債 (百万円)	398
固定資産 (百万円)	1,428	固定負債 (百万円)	0
合計 (百万円)	3,123	合計 (百万円)	398

(注) 上記金額に、効力発生日までの増減を加減した上で確定いたします。

### (4) 本件分割後の当社の状況

本分割で、商号・事業内容・本店所在地・代表者・資本金および決算期の変更はありません。

### (5) 業績に与える影響

本件分割による連結業績への影響はありません。また、単体業績への影響は軽微であると見込んでおります。

### Ⅲ. 今後の見通し

本再編はいずれも当社および当社の100%出資の連結子会社間の再編であり、当社の連結業績に与える影響は軽微であります。中期的には本再編によりグループ全体の経営効率を推し進め、一層の高収益を上げる体制を構築し、グループ全体の企業価値最大化を目指してまいります。

以上